



すずらんだより

2024年1月

年少児たんぽぽぐみのすずらん活動(小集団活動)の様子です。

年少児(3歳児)は月に1~2回程度、すずらん活動を行っています。静かな空間でゆっくりと活動する時には1~2名の個別活動を行う時もあります。

本日の活動のねらい 『絵カードをたくさん取ろう』
『自分の気持ちや考えを伝えよう』

【遊びのルール】

- ・保育士のお題に対するカードを1枚取る
- ・正解カードは1枚ではないので、友達が取った後でもチャンスあり
- ・他の友達から「合格!」をもらったら正解



画用紙に絵を描くだけで出来ますよ



「食べ物は何れ?」「細長いものは?」「4本足のものは?」と、お題のカードが一つではないので、カードを取ることが遅い子もあせらずカードを取ることが出来ます。



「音や音がするものは?」「自分の家にあるものは?」と少しずつお題の内容を複雑にしていきました。

保 「音がするものは?」
Tちゃん みかんのカードを取る
保 「どんな音がする?」
Tちゃん 一生懸命考えて…
「皮むく時プシュ!て汁が飛ぶよ」
保 「みんなどう思う?」
他の子 「それはいいよ。合格~!」

みかんの音。



合格!



船が動くとき水が
ジャブジャブいうよ!



なるほど~合格!

今回の活動は「自分の思いを言葉にすることが苦手な子」や「人前で話しをする事が苦手な子」が少人数の中で発言していける事も大切にしました。
他の子から「合格!」をもらうために、自分の気持ちや考えを何とか伝えようとする姿が見られるので、会話も楽しめる活動になりました。

色、数、形状(細い、かたい)等、の理解が出来ているか、遊びを通して確認することもできます